

仙台市認知症の人の見守りネットワーク事業について

1. 経緯

認知症の人が行方不明になった場合に、24時間365日家族等からの電話を受け付け、協力者に電子メールを配信し捜索の協力を依頼することで、早期発見・保護の一助とする取組みで、平成30年3月から運用を開始している。

2. 今年度の取り組み状況

令和元年度はメール配信を受信する協力者1,200名の登録を目標に地域でのサポーター養成講座や各種研修等の中で周知を図ってきた。また、地域包括支援センターに対しても事業の普及啓発へ協力を依頼してきた。

○主な普及・啓発活動

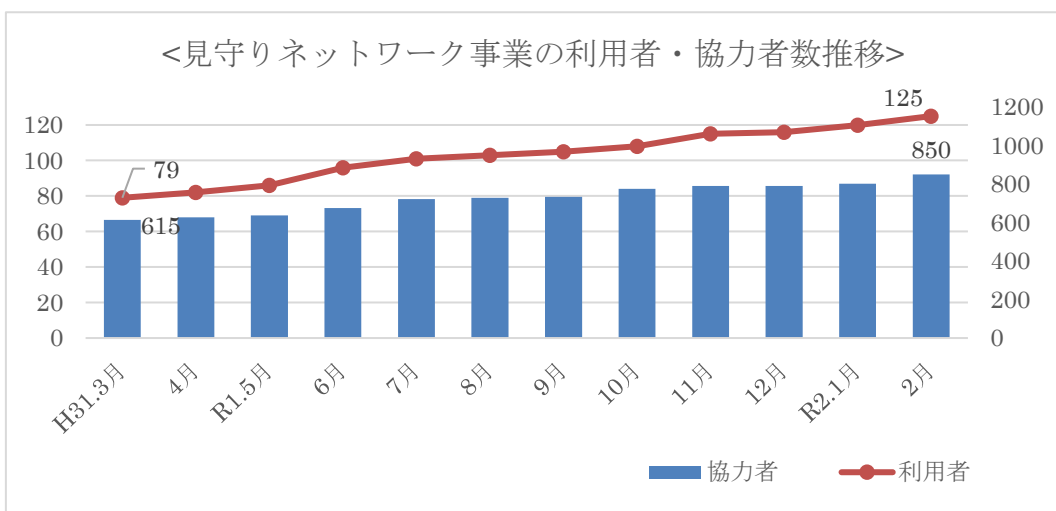
- ・メールマガジン配信（一般市民向け）
- ・認知症サポーター養成講座での普及・啓発
- ・認知症介護研修、介護サポーター養成研修での事業紹介・協力者登録案内
- ・仙台市防犯協会連合会等にてPR、機関紙発送に併せてチラシ配布
- ・東北福祉大学 新入生向け認知症サポーター養成講座でのPR
- ・仙台市企業局（ガス局・水道局・交通局）への事業紹介・協力者登録案内

○見守りネットワーク登録者数 令和2年2月末現在

登録者数 125名、協力者数 850名

○捜索協力依頼メール配信数

- ・平成29年度 0件 うち発見数 0件
- ・平成30年度 19件 うち発見数 17件（死亡で発見2件含む）
- ・令和元年度 11件 うち発見数 7件



3. 協力者の傾向について

<登録者 属性傾向> (令和元年 12 月時点の登録者にて集計)

分類	市民 (サポーター)	市民 (サポーター以外)	介護サービス事業者	医療関係	小売業	金融機関	交通機関	教育機関	包括支援センター	その他	計
平成30年度 (12月時点)	98 22.17%	58 13.12%	128 28.96%	8 1.81%	1 0.23%	1 0.23%	5 1.13%	4 0.90%	88 19.91%	51 11.54%	442
令和元年度 (12月時点)	97 27.79%	31 8.88%	25 7.16%	109 31.23%	11 3.15%	4 1.15%	0 0.00%	8 2.29%	37 10.60%	27 7.74%	349
合計値	195 24.65%	89 11.25%	153 19.34%	117 14.79%	12 1.52%	5 0.63%	5 0.63%	12 1.52%	125 15.80%	78 9.86%	791

<各区分別協力者数> (令和 2 年 1 月末現在)

	協力者数
青葉区	217
宮城野区	117
若林区	88
太白区	127
泉区	224
市外	30
合計	803

4. 今後の取組みについて

行方不明になった認知症の方を早期に発見・保護へつなげるためには事業の協力者を拡大していくことが必要である。

- (1) 認知症サポーター養成講座における登録呼びかけと配布物の工夫
 - ・登録の属性傾向から見て認知症サポーターへの案内は有効と考える。また、登録の容易さを伝えるために QR コードを掲載したチラシ(資料 4-1)を作成し、サポーター養成講座受付時に事務局からキャラバンメイトへ配布することとした。
- (2) より検索に効果を見込める職域や団体をターゲットにした普及啓発